



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 株式会社ジャックス 上場取引所 東
コード番号 8584 URL <https://www.jaccs.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 村上 亮
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 齊藤 隆司 TEL 03-5448-1311
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	46,662	10.2	11,154	24.7	11,139	24.4	7,655	26.4
2023年3月期第1四半期	42,355	3.6	8,942	21.8	8,953	21.2	6,055	19.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 10,661百万円(42.9%) 2023年3月期第1四半期 7,459百万円(15.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	220.74	219.90
2023年3月期第1四半期	174.78	174.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,662,851	218,706	5.8
2023年3月期	3,575,732	210,605	5.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 211,034百万円 2023年3月期 204,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	95.00	—	95.00	190.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	100.00	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	88,500	3.8	16,500	0.7	16,500	0.5	11,200	0.8	323.10
通期	180,500	4.0	33,500	5.7	33,500	5.4	23,000	6.2	663.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期1Q	35,079,161株	2023年3月期	35,079,161株
2024年3月期1Q	398,699株	2023年3月期	399,554株
2024年3月期1Q	34,680,163株	2023年3月期1Q	34,647,923株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

4. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	74,000	4.2	15,500	12.2	15,500	12.1	11,000	14.7	317.33
通期	149,500	4.2	29,500	9.4	29,500	9.3	21,000	11.8	605.81

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

中期3カ年経営計画「MOVE 70」の2年目となる当社グループでは、持続的な成長と企業価値向上を目指し、長期ビジョンである「アジアのコンシューマーファイナンスカンパニーとしてトップブランドを確立する」の実現に向け、経営体質のさらなる強化に取り組んでおります。また、本中期経営計画では4つの3年後のあるべき姿を掲げ、これらの実現に向けた戦略の実行と各種施策への取り組みに注力しております。

- ①強みを活かした国内事業の収益基盤拡充
- ②将来の成長をけん引する海外事業の収益基盤確立
- ③国内・海外の成長を加速する経営基盤の強化
- ④ESG経営の推進

当第1四半期連結累計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行したことで社会経済活動が正常化へと向かい、国内事業では各事業（クレジット、カード・ペイメント、ファイナンス）戦略等が功を奏し、取扱高が好調に推移しました。海外事業では、ベトナムで四輪・二輪市場が低迷するなど経済活動に弱さが見え始めている一方、インドネシア、カンボジア、フィリピンにおいては、コロナ禍からの景気回復により営業活動を強化し、取扱高が増加しました。この結果、連結取扱高は1兆5,191億24百万円（前年同期比12.9%増）となりました。

連結営業収益は、取扱高の増加に加え、割賦利益繰延残高と信用保証残高の積み上げにより増加しました。また、当会計期間において資金調達手段の多様化を図る観点から債権流動化を実施したことで債権譲渡益が発生し、金融収益が増加しました。これにより連結営業収益は、466億62百万円（前年同期比10.2%増）となりました。

連結営業費用は、金融費用の増加を主因に355億8百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

以上の結果、連結経常利益は111億39百万円（前年同期比24.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76億55百万円（前年同期比26.4%増）となりました。

セグメント業績の概要は、次のとおりであります。

「国内事業」

(クレジット事業)

ショッピングクレジットは、消費マインドの回復により高級腕時計の購入が増え、さらに施策の展開によりメディカルローンの利用が拡大し、取扱高が増加しました。また、前年まで部材供給不足の影響を受けた住宅関連商品においては、供給遅延の改善によりリフォームローンが堅調に推移しました。営業収益は、割賦利益繰延残高からの戻し入れの影響で僅かに減少しました。

オートローンは、新車の供給遅延が緩和し始めたことで、輸入車の取扱高が増加しました。また、大手中古車販売店及び地域中古車販売店においては、各種施策の展開により取扱高及び営業収益が増加しました。

この結果、当事業の取扱高及び営業収益が増加しました。

(カード・ペイメント事業)

カードショッピングは、外出機会の増加により消費マインドが回復し、さらに前年リリースした提携カードを中心に会員数が増加したことで取扱高及び営業収益が増加しました。

カードキャッシングは、経済活動の活性化に伴う資金需要の回復とカード会員数の増加により取扱高が増加しましたが、キャッシング残高の減少を留めるまでには至らず営業収益は減少しました。

家賃保証は、前年度に契約した提携先からの上積みや主要提携先を中心とした安定取引により取扱高及び営業収益が増加しました。

集金代行は、提携先による請求件数の拡大により取扱高及び営業収益が増加しました。

この結果、当事業の取扱高及び営業収益が増加しました。

(ファイナンス事業)

投資用マンション向け住宅ローンは、提携先の販売戸数が堅調に推移したことに加え、当社シェアが徐々に回復してきたことにより取扱高及び営業収益が増加しました。

銀行個人ローン保証は、新車の納期遅延で低迷した主力商品のマイカーローンが回復し、取扱高及び営業収益が増加しました。

この結果、当事業の取扱高及び営業収益が増加しました。

(その他の事業)

その他の事業では、事業資金融資の需要拡大により取扱高及び営業収益が増加しました。オートリースは、新車の供給遅延が改善されたことで市場が回復し、取扱高及び営業収益が増加しました。

この結果、当事業の取扱高が増加しましたが、その他営業収入等の落ち込みにより営業収益は減少しました。

以上の結果、国内事業におけるセグメント取扱高は1兆4,961億34百万円（前年同期比12.9%増）、セグメント営業収益は405億57百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益は111億48百万円（前年同期比36.7%増）となりました。

「海外事業」

(クレジット事業)

ベトナムでは、四輪及び二輪市場が低迷し、さらに競合他社の攻勢も重なり取扱高が減少しました。営業収益は、営業債権残高の積み上げにより増加しました。

インドネシア、カンボジア、フィリピンでは、経済活動の正常化が一段と進み、営業エリアの拡大や加盟店開拓に注力したことにより取扱高及び営業収益が増加しました。

この結果、当事業の取扱高及び営業収益が増加しました。

(カード・ペイメント事業)

ベトナムで展開するカード事業は、個人消費の回復を受け、利用限度額の引き上げや会員獲得体制の強化を図ったことで会員数が増加しました。

この結果、当事業の取扱高及び営業収益が増加しました。

(その他の事業)

ベトナムで展開する個人向け無担保ローンは、個人消費が低迷した前年からの反動に加え、目的ローンの推進強化により取扱高及び営業収益が増加しました。

インドネシアで展開するリースは、市場の回復を受け取扱高が増加しましたが、リース残高の減少を留めるまでには至らず営業収益は減少しました。

この結果、当事業の取扱高及び営業収益が増加しました。

以上の結果、海外事業におけるセグメント取扱高は229億90百万円（前年同期比16.6%増）、セグメント営業収益は61億35百万円（前年同期比22.7%増）となりましたが、金融費用及び貸倒関連費用の増加を主因にセグメント利益は3億79百万円（前年同期比48.8%減）となりました。

連結セグメント別取扱高

セグメントの 名称	(内訳)	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		前年同期比 (%)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
国内	クレジット	376,700	28.4	437,856	29.3	16.2
	カード・ペイメント	686,106	51.7	704,598	47.1	2.7
	ファイナンス	152,073	11.5	194,790	13.0	28.1
	その他	110,881	8.4	158,888	10.6	43.3
	国内計	1,325,763	100.0	1,496,134	100.0	12.9
海外	クレジット	17,656	89.5	19,122	83.2	8.3
	カード・ペイメント	165	0.8	328	1.4	98.3
	その他	1,902	9.7	3,540	15.4	86.0
	海外計	19,724	100.0	22,990	100.0	16.6
合計		1,345,487	—	1,519,124	—	12.9

連結セグメント別営業収益

セグメントの 名称	(内訳)	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		前年同期比 (%)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
国内	クレジット	15,232	40.8	15,603	38.5	2.4
	カード・ペイメント	10,619	28.5	10,725	26.5	1.0
	ファイナンス	7,564	20.3	8,615	21.2	13.9
	その他	3,505	9.4	3,261	8.0	△6.9
	事業収益計	36,920	99.0	38,205	94.2	3.5
	金融収益	375	1.0	2,351	5.8	525.7
	国内計	37,296	100.0	40,557	100.0	8.7
海外	クレジット	3,527	70.6	4,380	71.4	24.2
	カード・ペイメント	44	0.9	56	0.9	25.8
	その他	1,371	27.4	1,656	27.0	20.7
	事業収益計	4,944	98.9	6,092	99.3	23.2
	金融収益	56	1.1	43	0.7	△24.3
	海外計	5,001	100.0	6,135	100.0	22.7
国内・海外事業収益計		41,864	99.0	44,298	94.9	5.8
国内・海外金融収益計		432	1.0	2,394	5.1	453.3
合計		42,297	100.0	46,693	100.0	10.4

(注) セグメント間の内部営業収益又は振替高は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度に比べ871億19百万円増加し、3兆6,628億51百万円となりました。

これは、割賦売掛金、現金及び預金の増加等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ790億18百万円増加し、3兆4,441億45百万円となりました。

これは、長期借入金等有利子負債の増加等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度に比べ81億円増加し、2,187億6百万円となりました。

これは、利益剰余金、その他有価証券評価差額金、非支配株主持分の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日付「2023年3月期決算短信」において公表しました2024年3月期第2四半期（累計）及び2024年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。なお、個別業績予想につきましても同様であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	162,351	186,197
割賦売掛金	3,138,458	3,199,097
リース投資資産	132,915	130,754
前払費用	4,457	5,378
立替金	29,207	25,237
未収入金	13,982	18,971
その他	32,345	34,837
貸倒引当金	△28,410	△28,492
流動資産合計	3,485,306	3,571,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,497	9,548
減価償却累計額	△6,335	△6,433
建物及び構築物 (純額)	3,161	3,115
土地	14,828	14,828
その他	11,786	12,055
減価償却累計額	△6,955	△7,043
その他 (純額)	4,830	5,012
有形固定資産合計	22,821	22,956
無形固定資産		
のれん	340	284
ソフトウェア	26,619	26,024
その他	14	14
無形固定資産合計	26,974	26,323
投資その他の資産		
投資有価証券	20,617	23,254
固定化営業債権	877	798
長期前払費用	4,241	4,293
繰延税金資産	2,398	1,549
差入保証金	1,420	1,516
退職給付に係る資産	7,125	7,107
その他	4,596	3,695
貸倒引当金	△647	△624
投資その他の資産合計	40,629	41,590
固定資産合計	90,425	90,870
資産合計	3,575,732	3,662,851

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	254,341	258,421
短期借入金	322,984	332,360
1年内償還予定の社債	61,071	66,142
1年内返済予定の長期借入金	169,274	152,965
1年内返済予定の債権流動化借入金	238,106	233,846
コマーシャル・ペーパー	450,300	486,500
未払金	6,971	4,402
未払費用	2,608	2,871
未払法人税等	5,681	3,085
預り金	73,883	79,215
前受収益	1,303	1,332
賞与引当金	2,817	1,388
ポイント引当金	2,764	2,796
債務保証損失引当金	1,091	1,164
割賦利益繰延	229,876	231,482
その他	29,058	28,227
流動負債合計	1,852,135	1,886,204
固定負債		
社債	226,885	207,244
長期借入金	766,936	848,622
債権流動化借入金	515,679	497,631
繰延税金負債	1	969
利息返還損失引当金	695	692
退職給付に係る負債	19	19
長期預り保証金	1,659	1,196
その他	1,113	1,564
固定負債合計	1,512,990	1,557,940
負債合計	3,365,126	3,444,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,138	16,138
資本剰余金	30,534	30,622
利益剰余金	147,062	151,423
自己株式	△911	△909
株主資本合計	192,823	197,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,982	12,239
繰延ヘッジ損益	△188	△185
為替換算調整勘定	1,147	1,455
退職給付に係る調整累計額	275	250
その他の包括利益累計額合計	11,217	13,760
新株予約権	211	209
非支配株主持分	6,353	7,462
純資産合計	210,605	218,706
負債純資産合計	3,575,732	3,662,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益		
事業収益	41,864	44,298
金融収益		
受取利息	4	15
受取配当金	358	307
その他の金融収益	126	2,041
金融収益合計	490	2,363
営業収益合計	42,355	46,662
営業費用		
販売費及び一般管理費	30,139	30,796
金融費用		
借入金利息	2,857	4,031
コマーシャル・ペーパー利息	63	79
その他の金融費用	351	600
金融費用合計	3,273	4,711
営業費用合計	33,413	35,508
営業利益	8,942	11,154
営業外収益		
雑収入	18	35
営業外収益合計	18	35
営業外費用		
雑損失	7	49
営業外費用合計	7	49
経常利益	8,953	11,139
特別利益		
投資有価証券売却益	—	198
特別利益合計	—	198
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	8,953	11,338
法人税、住民税及び事業税	1,726	2,687
法人税等調整額	965	875
法人税等合計	2,691	3,563
四半期純利益	6,262	7,774
非支配株主に帰属する四半期純利益	206	119
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,055	7,655

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	6,262	7,774
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	2,257
繰延ヘッジ損益	134	21
為替換算調整勘定	1,049	632
退職給付に係る調整額	△63	△24
その他の包括利益合計	1,196	2,886
四半期包括利益	7,459	10,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,867	10,198
非支配株主に係る四半期包括利益	592	463

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。